

ちい きみ たい せつ ひと
小さくても、君は大切な人だよ!

まわりのみんなが大きいと、
自分だけ小さいっていうのは
大変なこともある。大人は
みんな、大きいからね。



ほん本だにはとどかないし、
食堂のいすも、君には
低すぎる...



...ドアの取っ手も、
なかなか回せないし。



ほん本だなのてっぺんにある
ものに手が届くくらい
大きかったらなああって思う
こともあるよね。

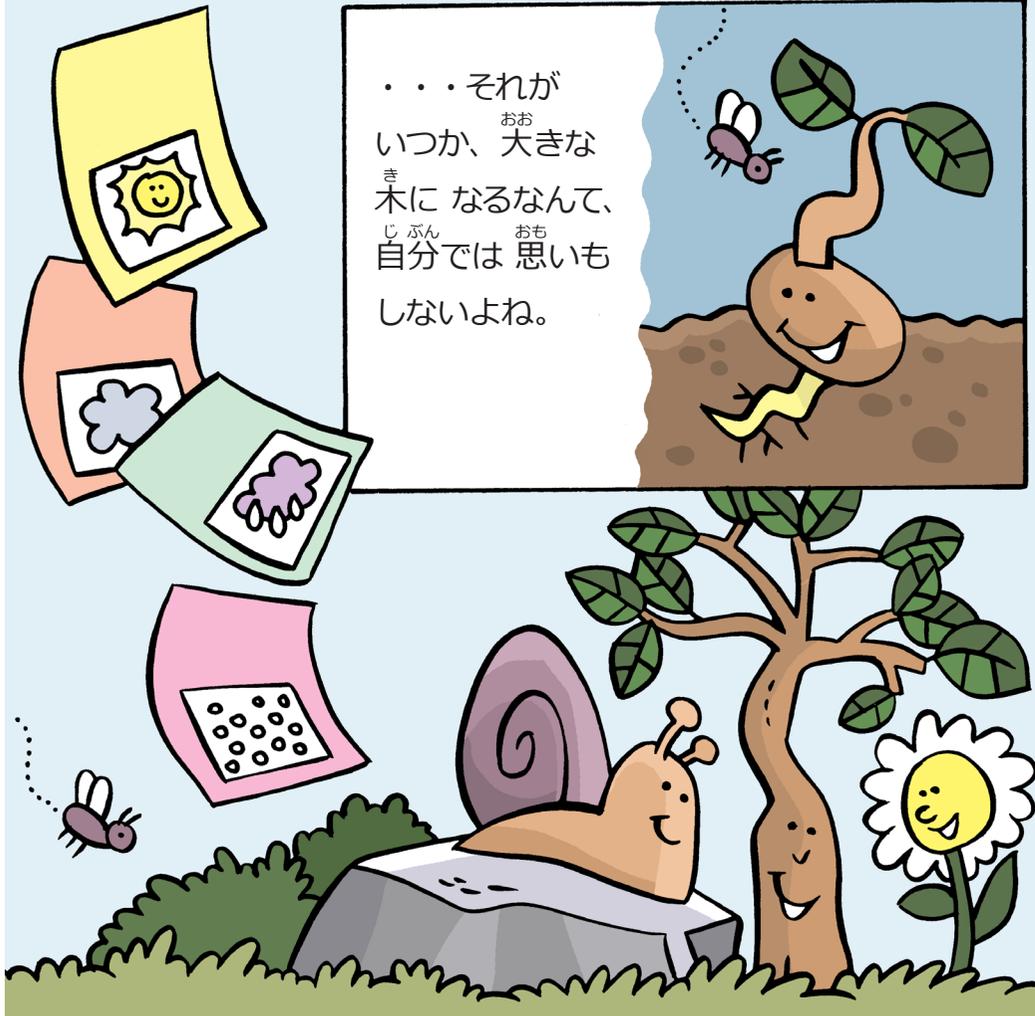
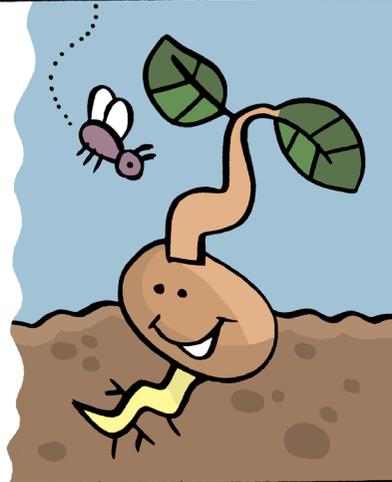


でも、^{ちい}小さくたって、いいんだよ。
^{じんせい}人生のすばらしいことの
ほとんどが、^{ちい}小さなところから
^{はじ}始まるからね。そして、^{じかん}時間が
たつと^{おお}大きくなって、びっくり
するようなものになるんだ。

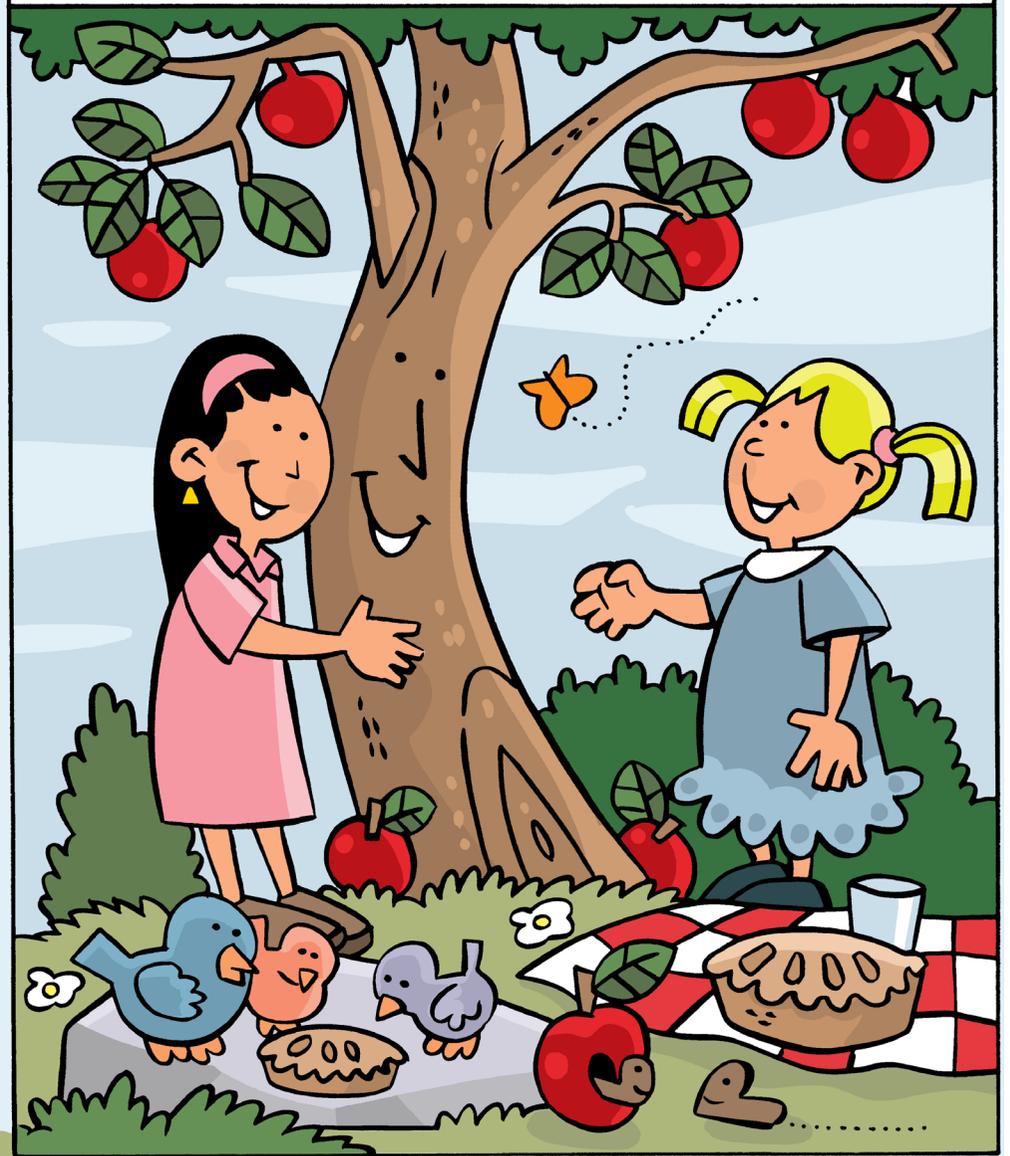
りんごの^{たね}種は
^{ちい}小さいでしょ。



・・・それが
いつか、^{おお}大きな
木になるなんて、
^{じぶん}自分では^{おも}思いも
しないよね。



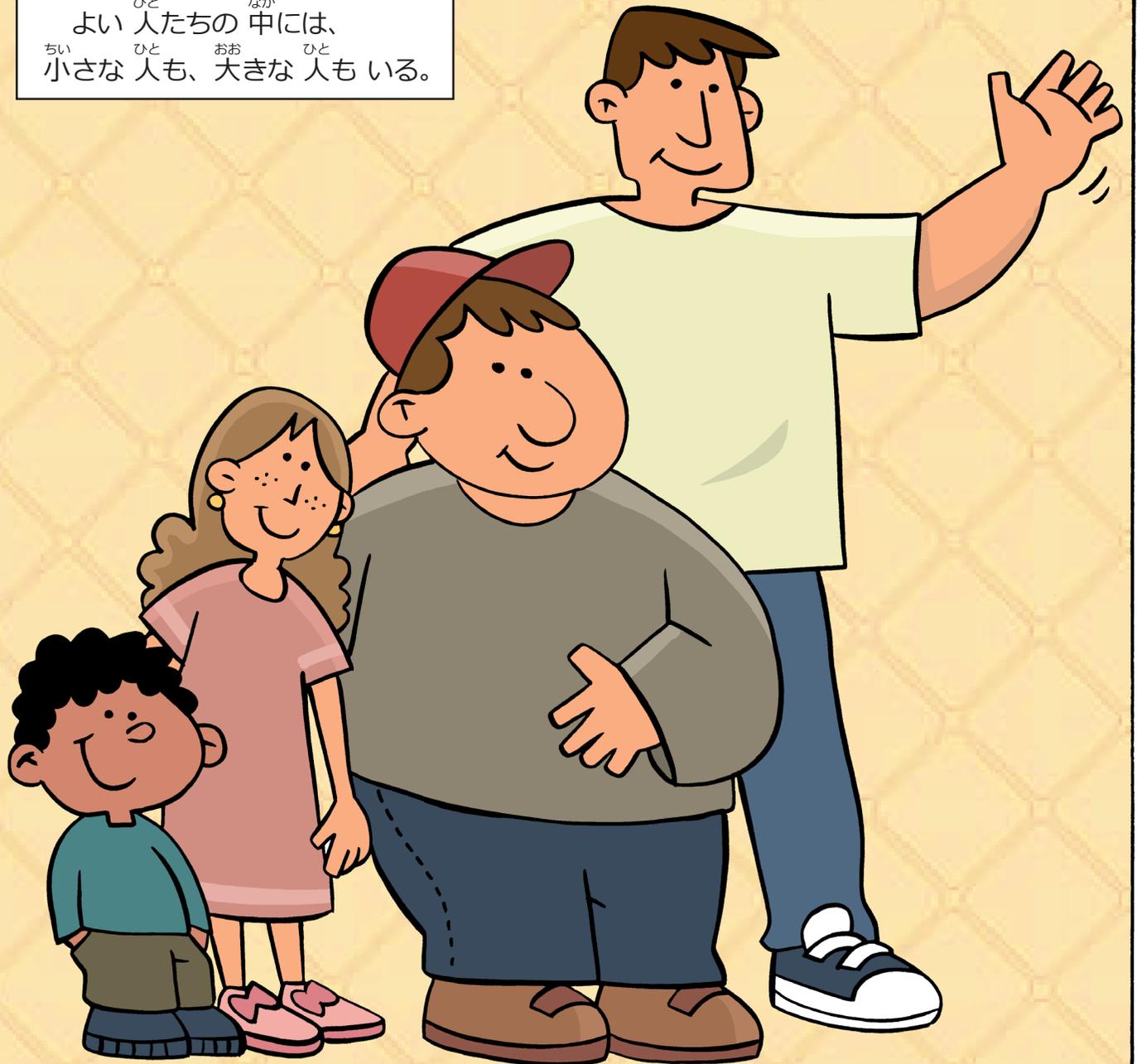
^{たね}種が^{せいちょう}成長して^{おお}大きくなるには^{なんねん}何年もかかるけど、^{さいご}最後には
^{みごと}見事な木になって、^きたくさんの^み実をつけるようになるんだ。
りんごの^み実がなって、^{にんげん}人間も、^{とり}鳥も、^{むし}虫も、みんなそれを
おいしく^た食べるんだよ。



おお ちい もんだい
大きいか 小さいかは、問題じゃない。
ほんとう たいせつ きみ
本当に 大切なのは、君が どの
ひと
人かっていう ことだよ。



ひと なか
よい 人たちの 中には、
ちい ひと おお ひと
小さな 人も、大きな 人も いる。



むかしむかし かみさま よげんしゃ
昔々、神様は預言者サムエルに、
おうさま えら
王様を選びなさいと言われた。



で
出かけて
い
行って、王を
えら
選びなさい!

しょうねん おとな
少年ダビデは大人になって、イスラエルの
ちから たいせつ よ おうさま
力ある大切な良い王様になったんだよ。



さいしょ
最初サムエルは、せ たか
背が高くて
ハンサムな お兄さんの ほうが
おうさま おち
王様になるんだと思った。

けど、かみさま
神様はサムエルに
いわれた。「そうじゃない!
わたしは ちい おとうと
小さな弟のダビデを、
おうさま
王様にしたいのだ。」

だから、きみ ちい
君が小さくても、
かみさま かんけい かみさま
神様にとっては関係ない。神様は、
あるがままの きみ あい
君を、愛して
いるんだよ。



せいしょ かんが かが 聖書の考え方

しゅ み
主が見るところは
ひと こと
人とは異なる。
ひと そと かお み
人は外の顔かたちを見、
しゅ こころ み
主は心を見る。
こうご やくせいしょ
(口語訳聖書、
きじょう
サムエル記上 16:7)